様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

国道220号

事業名	国道220号 新城拡幅
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標		指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)=1.4 (経済的純現在価値(B-C)=78億円)、経済的内部収益率(EIRR)=6.3%) 残事業:費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=3.1億円)、経済的内部収益率(EIRR)=6.1%)	

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(当該区間)について:(該当区間名)国道220号 当該区間の渋滞損失時間:20.7万人・時間/年(垂水市新城~垂水市柊原)	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される			
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるパス路線 ・対象区間を走るパス路線: 垂水市⇔鹿屋市方面 (鹿屋・高山・志布志・根占)	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名、主な出荷先等 【対象】JA鹿児島きもつき、JA高山町、JA肝付吾平町等、【出荷先】鹿児島市、九州北部	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		□ 中心市街地内で行う事業である		
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		

Í I		
	ロ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡 道路となる	
	口 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
	□ 地域高規格道路の位置づけあり	
	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	垂水市~鹿屋市区間(36分→34分:2分短縮)
個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	桜島・道の駅たるみず・かのやばら園などへのアクセス向上が見込まれる
	□ 特別立法に基づく事業である	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	□ パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される	
無電柱化による 美しい町並みの 形成	ロ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	□ 市街地又は歴史景観地区 (歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区) の幹線道路において新たに無電柱化 を達成する	
安全で安心でき るくらしの確保	□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
	当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日 ■ 以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は歩快かな区間に歩道が設置される	当該区間は通学路となっており、歩道が狭小である垂水市柊原 (0.6km) ・新城地区 (0.1km) に歩道を設置
災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、 又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	第一次緊急輸送道路に指定
	個性ある地域の 形成 事活・自転車活・の間の 事業しい 空くく な保 を保 境 境	□ 対象区間が現在運輸道路がない性老宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡 □ 本述したる □ 本述自動・国連と並行する自卑遠(北路館)としての位置づけ有り □ 地域高規格道路の位置づけあり □ 地域高規格道路の位置づけあり □ 地域高規格が解技に、拠点都市間を高規格幹報道路で連絡する路域を構成する □ 地域高規格が解技した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路域を構成する □ 地域高規格が解技した日常活動圏の中心都市間を最短時間で連絡する路域を構成する □ 現選等における欠選不能区間を解消する □ 明選等における欠選不能区間を解消する □ 明選等における欠選不能区間を解消する □ 財選等における欠選不能区間を解消する □ 財選等における欠選不能区間を解消する □ 財選等における欠選不能区間を解消する □ 財選等における交通不能区間を解消する □ 財選等における交通不能区間を解消する □ 財選をいたり、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する □ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される □ 特別立法に基づく事業である □ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店面のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である □ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店面のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である □ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店面のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である □ 歴史的景観を活かした道路整備でもるとにより、当該区間の参行者・自転車の運行の快速・安全性の向上が開待できる □ パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される ■ 電社による 美しい間並みの お成 □ パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される ■ 電社による 美しい間立めの お成 □ パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される ■ 本述区間の直接を開するとできると関係の連接が保存できる ■ 当区区間の自身に対しまが関係できる ■ 当区の記憶を開まる。3番目の中にか開発できる。1 国際の40人/日以上)の時舎、又は歩行者交通量500人/日以上の多字音交通量100人/日以上の場合において、東連球部所で現立化でも集集を解消する ■ 対域に関か、製造が開かまるを開きてきる。1 に関係の連接が断で現立化が直接が断で現立化でも集集を解消する ■ 対象区間が、参道所県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計図又は地面対対策策を影響に事を計画に位置づけがある。■ 対象区間が、参道所県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計図又は地面対対策策を影響に対しても集集を解消する ■ 対象区間が、参道所の実施が設計画、緊急輸送道路ネットワーク計図又は地面対対策策を影響に対しても集集を解消する ■ 対象区間が、参道所属は関係と対しても関係の対域が対していまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまが開かないまがまがまがまがまがまがますがある。

1 1			
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名:国道504号、代替する区間(鹿屋市~霧島市福山町)
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
		対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO 2 排出削減量:194.2 t -C02/年
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	自動車NO×・PM法対策地域指定外 評価対象区間(現道): 垂水市林城~垂水市柊原 接此削減量:1.5 t -No×/年、接出削減率:1割削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	自動車NO×・PM法対策地域指定外 評価対象区間(現道): 垂水市新城~垂水市柊原 排出削減量:0.1t-SPM/年、排出削減率:1割削減
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		■ その他、環境や景観上の効果が期待される	植栽帯の整備計画あり
	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
国道220号	新城拡幅	5.8km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6, 800~9, 000	2	九州地方整備局

①費用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成21年度	
単純合計	149億円	0.00億円	149億円
うち残事業分	11億円	0.00億円	11億円
基準年における 現在価値 (C)	205億円	0.00億円	205億円
うち残事業分	9.9億円	0.00億円	9. 9億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計		
基 準 年		平成21年度				
供用年		平成 5 年度				
単年便益 (初年便益)	0.74億円	0.11億円	0.02億円	0.87億円		
基準年における 現在価値(B)	253億円	25億円	5. 1億円	283億円		
うち残事業分	12億円	0.89億円	0.12億円	13億円		

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 4
経済的純現在価値(事業全体)	78億円
経済的内部収益率(事業全体)	6. 3%
費用便益比(残事業)	1. 3
経済的純現在価値(残事業)	3. 1億円
経済的内部収益率(残事業)	6. 1%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値 変動ケース		費用便益比(B/C)
交通量	6, 800~9, 000	±10%	1.1 ~ 1.7
事業費	11億円	±10%	1.2 ~ 1.5
事業期間	5年	±20%	1.2 ~ 1.4

様式-3①

事業名:新城拡幅(事業全体)

(推計時点 H42年)

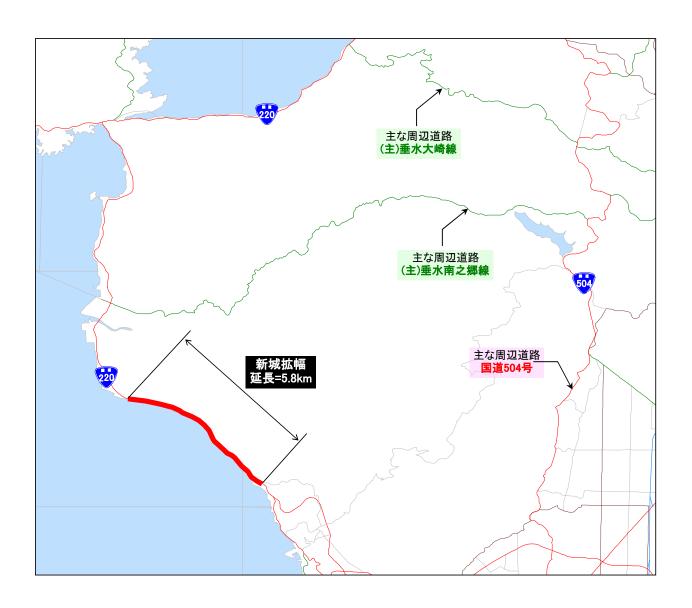
				整備なし(A)	整備あり(B)
①発型.	改築道路	交通量 ^{※1}	[台/日]	8, 500	8, 700
[新城	拡幅]	走行時間※2	[分]	8. 6	6. 9
: 5.	8km	走行時間費用※3	[億円/年]	13	11
	国道504	交通量	[台/日]	3, 300	3, 200
	号 : 25.6km	走行時間	[分]	38	38
		走行時間費用	[億円/年]	19	19
	(主)垂水 南之郷線 : 21.7km	交通量	[台/日]	1, 500	1, 400
②主な周 辺道路 ^{※4}		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	3. 7	2. 8
	(主)垂水	交通量	[台/日]	200	200
	大崎線 : 14.5km	走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	1.0	0. 93
	道路合計 08.5km	走行時間費用	[億円/年]	1, 063	1, 064

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計:1,276.1km 走	行時間短縮便益	[億円/年]	1, 100	1, 097	2. 7		

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



様式-3①

事業名:新城拡幅(残事業)

(推計時点 H42年)

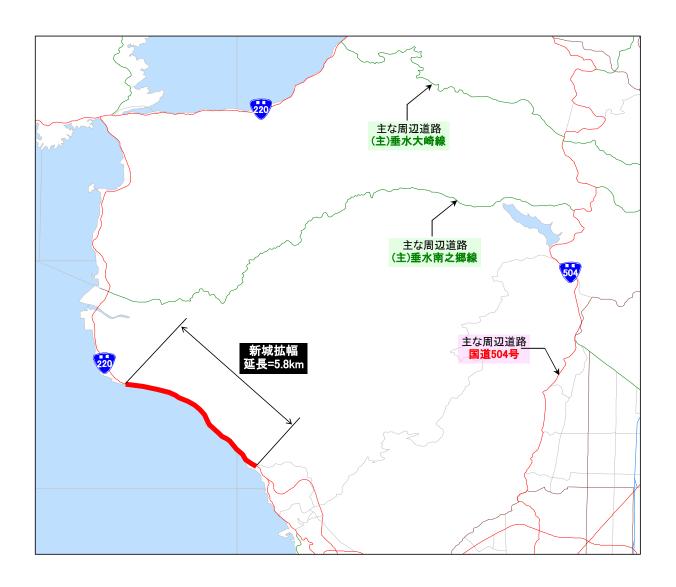
				整備なし(A)	整備あり(B)		
① 新訳 .	改築道路	交通量**1	[台/日]	8, 700	8, 700		
[新城	弦来追出 拡幅] 8km	走行時間※2	[分]	7. 1	6. 9		
: 0,	OKIII	走行時間費用※3	[億円/年]	11	11		
	国道504	交通量	[台/日]	3, 200	3, 200		
	号	走行時間	[分]	38	38		
	: 25.6km	走行時間費用	[億円/年]	19	19		
	(主)垂水	交通量	[台/日]	1, 400	1, 400		
②主な周 辺道路 ^{※4}	南之郷線	走行時間	[分]	29	29		
	: 21.7km	走行時間費用	[億円/年]	2.8	2. 8		
	(主)垂水	交通量	[台/日]	200	200		
	大崎線 : 14.5km	走行時間	[分]	29	29		
		走行時間費用	[億円/年]	0. 95	0. 93		
	道路合計 08.5km	走行時間費用	[億円/年]	1, 064	1, 064		

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計:1,276.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 098	1, 097	0. 32		

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



費用便益分析の条件

事業名: 新城拡幅

(2)

		項目	チェック欄		
		費用便益分析マニュアル			
	算出マニュアル	(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)	•		
		その他			
		分析対象期間	50年間		
5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%		
		基準年次	平成21年		
	交通流の	1時点のみ推計			
	推計時点	複数時点での推計	■ (H17, H42)		
		整備の有無それぞれで交通流を推計			
	##4の井口	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無		
	推計の状況	いずれかのみの推計とした理由を記載の推計の場合	•		
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表			
		(三段階推定法)	ー (平成17年センサス)		
	推計に用いた	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表			
	OD表	(四段階推定法)			
		その他()			
交		無			
通	開発交通量の	有			
流		考慮した開発交通量(トリップ数)			
推	考慮	有の場合のみ考慮した理由を記載	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		
計					
l "'		QーV式を用いた配分			
		転換率式を用いた配分			
		QーV式と転換率式の併用による配分			
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			
		簡易手法			
	配分交通量の	小規模事業である			
	推計手法	簡易手法の「山田 如海 岩 如 本 併 仁) 苦 収 よいしょい			
		採択理由 四間部海岸部で併行追路が少ない その他()			
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
		その他()	П		
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け			
		して設定			
		採用理由を記載交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容	<u> </u>		
		在した配分結果となっているため、費用便益算出において 重平均速度 を用いた。	は、速度差の生ずる「加		
	速度設定の	里十均还投」を用いた。			
	考え方	最終配分の速度			
		採用理由を記載			
		その他()			

			項目	チェック欄					
		女告! おい		テエツク(懶					
		考慮しない		-					
		考慮する	工的1- 老虎						
	休日交通の		面的に考慮 対象吸収のひます						
	がロス曲の 影響	考慮する	対象路線のみ考慮 採用した休日係数	()%					
		場合のみ	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考						
		考慮しない							
		考慮する							
	,,, , , , , , , , , , , , , , , , , , 		採用した通行止め日数	()日					
	災害等による 通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載	·					
	影響	考慮する							
	40 E	場合のみ	とり止め交通を考慮する						
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場	合はその考え方を記					
ľ		考慮しない							
		考慮する							
			採用した冬期日数	()日					
_	冬期交通の		採用した冬期日数の考え方を記載						
便益	影響	考慮する							
カー		場合のみ	冬期の走行速度と交通容量の関係						
算官			設定の考え方を記載						
Ĕ¦	 交通流推計の	ブロック別・	<u> </u> 車種別走行台キロの伸び率による設定						
	時点以外の	その他	中国がたけらてログドの中による欧 龙						
	便益の算定)						
Ī		費用便益分							
	車種別時間								
	価値原単位								
f		費用便益分	 析マニュアルの値を使用						
	車種別走行								
	経費原単位	独自に設定した値を使用							
ŀ	 交通事故減少	中央分離帯	 の有無を考慮	<u> </u>					
	便益算定		の有無を考慮しない						
ļ	走行時間短縮•走	考慮しない							
	行経費減少·交通	考慮する							
	事故減少以外の便 益	<u> </u>		•					

(4)

		項目	チェック欄		
		詳細事業計画による値を採用			
	事業費	標準投資パターンを採用			
費		その他()			
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載			
の	社付日 垤其	過去5年間(H15~H19)において九州地整にて執行した維持管理費	こ関する費用の平均		
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である			
定	その他				
4.	その他				

延長(km) 単純価値(億円)

費用の現在価値算定表

箇所名:国道220号 新城拡幅(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)

						0.12	0.00 0.00				
			割戻率	GDP	事業費		維持管理				
年次	丘	度		デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値			
-10年目	S	58	2.7725	87.1	0.10	0.29	十些區區	沙江區區			
	S	59	2.6658	89.8	0.10	0.54					
	S	60	2.5633	91.8	1.4	3.6					
	S	61									
<u> </u>			2.4647	93.1	1.8	4.3					
-6年目 S 62		2.3699	93.3	3.4	7.9						
<u> </u>	S	63	2.2788	94.0	3.5	7.8					
<u> </u>	Н	1	2.1911	96.7	3.9	8.1					
<u> </u>	Н	2	2.1068	99.1	3.1	6.1					
-2年目	Н	3	2.0258	101.8	3.6	6.6					
一1年目	Н	4	1.9479	103.1	6.2	11					
供用開始年次	Н	5	1.8730	103.5	5.7	9.4	0.00	0.00			
1年目	Н	6	1.8009	103.4	3.9	6.2	0.00	0.00			
2年目	Н	7	1.7317	102.8	3.7	5.7	0.00	0.00			
3年目	Н	8	1.6651	102.3	3.5	5.2	0.00	0.00			
4年目	Η	9	1.6010	103.3	3.0	4.2	0.00	0.00			
5年目	Н	10	1.5395	102.8	14	19	0.00	0.00			
6年目	Н	11	1.4802	101.3	6.0	8.0	0.00	0.00			
7年目	Н	12	1.4233	99.7	11	14	0.00	0.00			
8年目	H	13	1.3686	98.4	7.5	9.6	0.00	0.00			
9年目	Н	14	1.3159	96.6	14	18	0.00	0.00			
10年目	H	15	1.2653	95.4	12	14	0.00	0.00			
11年目	H	16	1.2167	94.4	8.1	9.5	0.00	0.00			
12年目	H	17	1.1699	93.2	3.2	3.6	0.00	0.00			
13年目	Н	18	1.1249	92.5	3.1	3.4	0.00	0.00			
14年目	H	19	1.0816	91.7	4.5	4.8	0.00	0.00			
15年目	Н	20	1.0400	91.4	4.0	4.0	0.00	0.00			
	_										
16年目	H	21	1.0000	91.4	3.9	3.9	0.00	0.00			
17年目	H	22	0.9615	91.4	1.6	1.5	0.00	0.00			
18年目	Н	23	0.9246	91.4	2.4	2.3	0.00	0.00			
19年目	Н	24	0.8890	91.4	2.4	2.2	0.00	0.00			
20年目	Н	25	0.8548	91.4	2.4	2.1	0.00	0.00			
21年目	Н	26	0.8219	91.4	2.4	2.0	0.00	0.00			
22年目	Н	27	0.7903	91.4			0.00	0.00			
23年目	Н	28	0.7599	91.4			0.00	0.00			
24年目	Н	29	0.7307	91.4			0.00	0.00			
25年目	Н	30	0.7026	91.4			0.00	0.00			
26年目	Н	31	0.6756	91.4			0.00	0.00			
27年目	Η	32	0.6496	91.4			0.00	0.00			
28年目	Н	33	0.6246	91.4			0.00	0.00			
29年目	Н	34	0.6006	91.4			0.00	0.00			
30年目	Н	35	0.5775	91.4			0.00	0.00			
31年目	Н	36	0.5553	91.4			0.00	0.00			
32年目	Н	37	0.5339	91.4			0.00	0.00			
33年目	H	38	0.5134	91.4			0.00	0.00			
34年目	H	39	0.4936	91.4			0.00	0.00			
35年目	H	40	0.4746	91.4			0.00	0.00			
36年目	H	41	0.4564	91.4			0.00	0.00			
37年目	H	42	0.4388	91.4			0.00	0.00			
38年目	H	43	0.4220	91.4			0.00	0.00			
39年目	H	44	0.4220	91.4			0.00	0.00			
40年目	Н	45	0.3901	91.4			0.00	0.00			
41年目	H	46	0.3751	91.4			0.00	0.00			
42年目	Н	40	0.3607	91.4			0.00	0.00			
43年目	Н										
	H	48 49	0.3468	91.4			0.00	0.00			
44年目			0.3335	91.4			0.00	0.00			
45年目			0.3207	91.4			0.00	0.00			
46年目			0.3083	91.4			0.00	0.00			
47年目			0.2965	91.4			0.00	0.00			
48年目			0.2851	91.4			0.00	0.00			
49年目	49年目 H 54		0.2741	91.4	-14	-3.8	0.00	0.00			
A											
合 計					135	205	0.00	0.00			
単純事業費計					149	1	0.00				
十作于不良口					143		0.00				

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

単純価値(億円)

費用の現在価値算定表

箇所名:国道220号 新城拡幅 (残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 延長(km)

単価(億円)

						0.12	0.00	0.00
			割戻率	GDP	事業費		維持管理	
年次	年月	叓		デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
一5年目	Н	22	0.9615	91.4	1.6	1.5		
一4年目	Н	23	0.9246	91.4	2.4	2.3		
<u> </u>	Н	24	0.8890	91.4	2.4	2.2		
<u> </u>	Н	25	0.8548	91.4	2.4	2.1		
<u> </u>	Н	26	0.8219	91.4	2.4	2.0		
供用開始年次	Н	27	0.7903	91.4			0.00	0.00
1年目	Н	28	0.7599	91.4			0.00	0.00
2年目	Н	29	0.7307	91.4			0.00	0.00
3年目	Н	30	0.7026	91.4			0.00	0.00
4年目 5年目	H	31 32	0.6756 0.6496	91.4 91.4			0.00 0.00	0.00
6年目	Н	33	0.6246	91.4			0.00	0.00
7年目	Н	34	0.6006	91.4			0.00	0.00
8年目	Н	35	0.5775	91.4			0.00	0.00
9年目	H	36	0.5553	91.4			0.00	0.00
10年目	Н	37	0.5339	91.4			0.00	0.00
11年目	Н	38	0.5339	91.4			0.00	0.00
12年目	H	39	0.4936	91.4			0.00	0.00
13年目	H	40	0.4746	91.4			0.00	0.00
14年目	H	41	0.4564	91.4			0.00	0.00
15年目	Н	42	0.4388	91.4			0.00	0.00
16年目	Н	43	0.4220	91.4			0.00	0.00
17年目	Н	44	0.4057	91.4			0.00	0.00
18年目	Н	45	0.3901	91.4			0.00	0.00
19年目	Н	46	0.3751	91.4			0.00	0.00
20年目	Н	47	0.3607	91.4			0.00	0.00
21年目	Н	48	0.3468	91.4			0.00	0.00
22年目	Н	49	0.3335	91.4			0.00	0.00
23年目	Н	50	0.3207	91.4			0.00	0.00
24年目	H	51	0.3083	91.4			0.00	0.00
25年目 26年目	Н	52 53	0.2965 0.2851	91.4 91.4			0.00	0.00 0.00
27年目	H	54	0.2741	91.4			0.00	0.00
28年目	H	55	0.2636	91.4			0.00	0.00
29年目	H	56	0.2534	91.4			0.00	0.00
30年目	H	57	0.2437	91.4			0.00	0.00
31年目	Н	58	0.2343	91.4			0.00	0.00
32年目	Н	59	0.2253	91.4			0.00	0.00
33年目	Н	60	0.2166	91.4			0.00	0.00
34年目	Н	61	0.2083	91.4			0.00	0.00
35年目	Н	62	0.2003	91.4			0.00	0.00
36年目	Н	63	0.1926	91.4			0.00	0.00
37年目	Н	64	0.1852	91.4			0.00	0.00
38年目	Н	65	0.1780	91.4			0.00	0.00
39年目	H	66	0.1712	91.4			0.00	0.00
40年目	Н	67	0.1646	91.4			0.00	0.00
41年目	Н	68	0.1583	91.4			0.00	0.00
42年目 43年目	H	69 70	0.1522 0.1463	91.4 91.4			0.00	0.00 0.00
44年目	Н	71	0.1407	91.4			0.00	0.00
45年目	Н	72	0.1353	91.4			0.00	0.00
46年目	Н	73	0.1301	91.4			0.00	0.00
47年目	H	74	0.1251	91.4			0.00	0.00
48年目	Н	75	0.1203	91.4			0.00	0.00
49年目	Н	76	0.1157	91.4	-0.20	-0.02	0.00	0.00
合 計					11	9.9	0.00	0.00
単純事業費計			·		11		0.00	
ー作りアヘスリ					- 11		0.00	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:国道220号 新城拡幅(事業全体)

		异足仪		1		GDP													合	計
	年度	総走行台	キロの年次別	伸び率	割戻率	デンレータ		走行時間短	縮便益(億円)				走行経費減	少便益(億円)			事故減少例	益(億円)		(億円)
	(基準年)		「九州ブロック)								現在価値					現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次	H21	乗用車類	112 1 777	全 車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	2 計	(A) × ②	3	3×(A)	(1)~(3)	割引率4%
供用開始年次	H 5	1.05861	1.02499	1.04425	1.8730	103.5	0.24	0.27	0.23	0.74		0.02	0.05	0.04	0.11	0.19	0.02	0.03	0.87	1.5
1年目 2年目	H 6 H 7	1.05008	0.98930	1.02460	1.8009 1.7317	103.4 102.8	0.26 0.27	0.28 0.28	0.24 0.24	0.78 0.79	1.2 1.2	0.02 0.02	0.05 0.05	0.04 0.04	0.11 0.11	0.18 0.17	0.02 0.02	0.03	0.91 0.92	1.5
3年目	П / ⊔ 0	1.04769 1.04552	0.98918	1.02401 1.02345	1.6651	102.8	0.27	0.28	0.24	0.79	1.2	0.02	0.05	0.04	0.11	0.17	0.02		0.92	1.4 1.4
4年目	H 9	1.04354	0.98895	1.02343	1.6010	102.3	2.7	0.28	0.24	3.9	5.6	0.02	0.03	0.04	0.11	0.10	0.02	0.03		6.1
5年目	H 10	1.04334	0.98882	1.02240	1.5395	102.8	2.8	0.78	0.49	4.0	5.5	0.19	0.03	0.07	0.29	0.40	0.07	0.10		
6年目	H 11	1.02381	0.99233	1.01269	1.4802	101.3	2.9	0.77	0.48	4.1	5.5	0.20	0.03	0.07	0.30	0.40	0.07	0.09	4.5	6.0
7年目	H 12	1.02326	0.99227	1.01253	1.4233	99.7	3.0	0.76	0.48	4.2	5.5	0.20	0.03	0.07	0.30	0.39	0.07	0.09	4.6	6.0
8年目	H 13	1.02273	0.99221	1.01238	1.3686	98.4	3.0	0.75	0.48	4.3	5.4	0.20	0.03	0.07	0.30	0.38	0.07	0.09	4.6	
9年目	H 14	1.02223	0.99215	1.01223	1.3159	96.6	4.0	1.1	0.80	5.9	7.4	0.28	0.04	0.14	0.46	0.58	0.09		6.5	
10年目	H 15	1.02174	0.99209	1.01208	1.2653	95.4	4.1	1.1	0.79	6.0	7.2	0.28	0.04	0.14	0.46	0.56	0.09	0.11	6.5	7.9
11年目	H 16	1.02128	0.99202	1.01193	1.2167	94.4	4.2	1.0	0.78	6.0	7.1	0.29	0.04	0.14	0.47	0.55	0.09	0.11	6.6	
12年目	H 17	0.99732	0.99459	0.99646	1.1699	93.2	4.3	1.0	0.77	6.1	7.0	0.30	0.04	0.14	0.48	0.55	0.09			
13年目	H 18	0.99731	0.99456	0.99645	1.1249	92.5	4.3	1.0	0.77	6.1	6.8	0.30	0.04	0.14	0.48	0.53	0.09	0.10	6.7	
14年目	H 19	0.99730	0.99453	0.99644	1.0816	91.7	4.3	1.0		6.1	6.5	0.30	0.04	0.14	0.48	0.52	0.09			
15年目 16年目	H 20 H 21	0.99729	0.99450 0.99447	0.99642 0.99641	1.0400	91.4 91.4	4.3 9.8	1.0 3.3	0.77 2.3	6.1 15	6.3 15	0.30 0.99	0.04 0.34	0.14 0.43	0.48 1.8	0.50 1.8	0.09 0.47	0.09 0.47	6.6 18	
17年目	H 21	0.99729	0.99447	0.99641	0.9615	91.4	9.8	3.3	2.3	15		0.99	0.34	0.43	1.8	1.8	0.47	0.47	18	
18年目	п 22 Н 23	0.99728	0.99444	0.99639	0.9015	91.4	9.7	3.3	2.3	15		0.98	0.34	0.43	1.8	1.7			17	
19年目	H 24	0.99727	0.99438	0.99637	0.8890	91.4	9.7	3.2	2.3	15			0.34	0.43	1.8	1.6		0.43	17	
20年目	H 25	0.99726	0.99435	0.99636	0.8548	91.4	9.7	3.2	2.2	15		0.98	0.34	0.43	1.8	1.5	0.47	0.42		
21年目	H 26	0.99725	0.99431	0.99635	0.8219	91.4	9.6	3.2	2.2	15		0.98	0.34	0.43	1.8	1.4	0.47	0.39	17	
22年目	H 27	0.99724	0.99428	0.99633	0.7903	91.4	5.1	2.2	1.5	8.7	6.9	0.39	0.22	0.28	0.89	0.70	0.14	0.11	9.7	
23年目	H 28	0.99723	0.99425	0.99632	0.7599	91.4	5.1	2.2	1.5	8.7	6.6	0.39	0.21	0.28	0.88	0.67	0.14	0.11	9.7	
24年目	H 29	0.99723	0.99421	0.99631	0.7307	91.4	5.1	2.1	1.4	8.6	6.3	0.39	0.21	0.28	0.88	0.64	0.14	0.10	9.7	7.1
25年目	H 30	0.99722	0.99418	0.99629	0.7026	91.4	5.0	2.1	1.4	8.6	6.0	0.39	0.21	0.28	0.88	0.62	0.14	0.10	9.6	
26年目	H 31	0.99721	0.99415	0.99628	0.6756	91.4	5.0	2.1	1.4	8.6	5.8	0.39	0.21	0.28	0.88	0.59	0.14	0.09	9.6	
27年目	H 32	0.99681	0.99668	0.99677	0.6496	91.4	5.0	2.1	1.4	8.5	5.6	0.39	0.21	0.28	0.88	0.57	0.14	0.09	9.6	
28年目	H 33	0.99680	0.99666	0.99676	0.6246	91.4	5.0	2.1	1.4	8.5	5.3	0.39	0.21	0.28	0.88	0.55	0.14	0.09	9.5	6.0
29年目	H 34	0.99679	0.99665	0.99675	0.6006	91.4	5.0	2.1	1.4	8.5	5.1	0.39	0.21	0.28	0.88	0.53	0.14		9.5	
30年目	H 35	0.99678	0.99664	0.99674	0.5775	91.4	5.0	2.1	1.4	8.5	4.9	0.39	0.21	0.28	0.88	0.51 0.49	0.14 0.14	0.08	9.5	
31年目 32年目	H 36 H 37	0.99677 0.99676	0.99663 0.99662	0.99673 0.99672	0.5553 0.5339	91.4 91.4	4.9 4.9	2.1 2.1	1.4 1.4	8.4 8.4	4.7 4.5	0.39 0.39	0.21	0.28 0.28	0.88 0.88	0.49	0.14		9.4 9.4	5.3 5.0
33年目	п 37 Н 38	0.99675	0.99661	0.99672	0.5339	91.4	4.9	2.1	1.4	8.4	4.3	0.39	0.21	0.28	0.88	0.47	0.14		9.4	
34年目	п 30 Н 39	0.99674	0.99660	0.99669	0.3134	91.4	4.9	2.0	1.4	8.3	4.3	0.39	0.21	0.28	0.88	0.43	0.14		9.4	
35年目	H 40	0.99673	0.99658	0.99668	0.4746	91.4	4.9	2.0	1.4	8.3	3.9	0.39	0.21	0.28	0.88	0.43	0.14		9.3	4.4
36年目	H 41	0.99672	0.99657	0.99667	0.4564	91.4	4.8	2.0	1.4	8.3	3.8	0.39	0.21	0.28	0.88	0.40	0.14		9.3	
37年目	H 42	0.98991	0.99770	0.99227	0.4388	91.4	1.8	0.47	0.50	2.7	1.2	0.03	0.01	0.09	0.12	0.05	0.00			
38年目	H 43	0.98980	0.99769	0.99221	0.4220	91.4	1.8	0.47	0.50	2.7	1.2	0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00	0.00	2.9	1.2
39年目	H 44	0.98970	0.99769	0.99215	0.4057	91.4	1.7	0.47	0.50	2.7	1.1	0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00	0.00	2.8	
40年目	H 45	0.98959	0.99768	0.99209	0.3901	91.4	1.7	0.47	0.50	2.7		0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00			
41年目	H 46	0.98948	0.99768	0.99203	0.3751	91.4	1.7	0.47	0.50	2.7		0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00			
42年目	H 47	0.98937	0.99767	0.99196	0.3607	91.4	1.7	0.47	0.50	2.7		0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00	0.00	2.8	
43年目	H 48	0.98926	0.99766	0.99190	0.3468	91.4	1.7	0.47	0.50	2.6	0.91	0.03	0.01	0.09	0.13	0.05	0.00		2.8	
44年目	H 49	0.98914	0.99766	0.99183	0.3335	91.4	1.6	0.47	0.50	2.6		0.03	0.01	0.09	0.13	0.04	0.00			
45年目 46年目	H 50	0.98902	0.99765	0.99176	0.3207	91.4	1.6 1.6	0.47 0.47	0.50 0.50	2.6		0.03 0.03	0.01	0.09	0.13	0.04 0.04	0.00	0.00	2.7 2.7	
46年日 47年目	H 51 H 52	0.98890 0.98877	0.99765 0.99764	0.99169 0.99162	0.3083	91.4 91.4	1.6	0.47	0.50	2.6 2.6	0.79	0.03	0.01	0.09	0.13 0.13	0.04	0.00	0.00		
47年日	H 53	0.98877	0.99764	0.99162	0.2965	91.4	1.6	0.47	0.50	2.5		0.03	0.01	0.09	0.13	0.04	0.00	0.00	2.7	
49年日	п 53 Н 54	0.98852	0.99763	0.99133	0.2741	91.4	1.5	0.47	0.50	2.5	0.72	0.03	0.01	0.09	0.13	0.04	0.00			
<u> </u>	54	0.00002	3.00700	5.551 10	U.L., TI	01.4	199	69		319		15	6.0	9.4	31	25				

便益の現在価値算定表

箇所名:国道220号 新城拡幅(残事業)

伊益の現代	ᄑᄪᆙ	异化仪					箇所名:国追220号 新琬孤幅(残事業)													
	年度	総走行台	キロの年次別	伷水率	割戻率	GDP デフレータ		走行時間短	縮便益(億円))			走行経費減	少便益(億円))		事故減少便	益(億円)	合	計 (億円)
	(基準年)		有九州ブロック)		可人十	1 10 1		人门时间加	师区皿(応1)		現在価値	1	<u> </u>	クス皿(心口)	1	現在価値	于以1950区	現在価値	便益合計	現在価値
年次	H21	乗用車類	貨物車類	全 車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	(2) 計	(A)×②	(3)	③×(A)	(1)~(3)	割引率4%
供用開始年次	H 27	0.99724	0.99428	0.99633	0.7903	91.4	0.62	0.25	0.16	1.0	0.81	0.04	0.02	0.02	0.08	0.07	0.01	0.01	1.1	
1年目	H 28	0.99723	0.99425	0.99632	0.7599	91.4	0.62	0.25		1.0		0.04	0.02	0.02	0.08	0.06	0.01	0.01	1.1	
2年目	H 29	0.99723	0.99421	0.99631	0.7307	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.75	0.04	0.02	0.02	0.08	0.06	0.01	0.01	1.1	0.82
3年目	H 30	0.99722	0.99418	0.99629	0.7026	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.72	0.04	0.02	0.02	0.08	0.06	0.01	0.01	1.1	
4年目	H 31	0.99721	0.99415	0.99628	0.6756	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.69	0.04	0.02	0.02	0.08	0.05	0.01	0.01	1.1	0.75
5年目	H 32	0.99681	0.99668	0.99677	0.6496	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.66	0.04	0.02	0.02	0.08	0.05	0.01	0.01	1.1	
6年目	H 33	0.99680	0.99666	0.99676	0.6246	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.64	0.04	0.02	0.02	0.08	0.05	0.01	0.01	1.1	0.70
7年目	H 34	0.99679	0.99665	0.99675	0.6006	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.61	0.04	0.02	0.02	0.08	0.05	0.01	0.01	1.1	
8年目	H 35	0.99678	0.99664	0.99674	0.5775	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0		0.04	0.02	0.02	0.08	0.05	0.01	0.01	1.1	
9年目	H 36	0.99677	0.99663	0.99673	0.5553	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.57	0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.01	1.1	
10年目	H 37	0.99676	0.99662	0.99672	0.5339	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0		0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.01	1.1	
11年目	H 38	0.99675	0.99661	0.99671	0.5134	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.52	0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.01	1.1	
12年目	H 39	0.99674	0.99660	0.99669	0.4936	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.50	0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.00	1.1	
13年目	H 40	0.99673	0.99658	0.99668	0.4746	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.48	0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.00	1.1	
14年目	H 41	0.99672	0.99657	0.99667	0.4564	91.4	0.62	0.25	0.15	1.0	0.47	0.04	0.02	0.02	0.08	0.04	0.01	0.00	1.1	0.51
15年目	H 42	0.98991	0.99770	0.99227	0.4388	91.4	0.23	0.07	0.02	0.32	0.14	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.34	
16年目	H 43	0.98980	0.99769	0.99221	0.4220	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.13	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.14
17年目	H 44	0.98970	0.99769	0.99215	0.4057	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.13	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.14
18年目	H 45	0.98959	0.99768	0.99209	0.3901	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.12	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.33	0.13
19年目	H 46	0.98948	0.99768	0.99203	0.3751	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.12	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.13
20年目	H 47	0.98937	0.99767	0.99196	0.3607	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.11	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.12
21年目	H 48	0.98926	0.99766	0.99190	0.3468	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.11	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.33	0.12
22年目	H 49	0.98914	0.99766	0.99183	0.3335	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.10	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.11
23年目	H 50	0.98902	0.99765	0.99176	0.3207	91.4	0.22	0.07	0.02 0.02	0.31	0.10	0.01 0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.33	0.11 0.11
24年目 25年目	H 51 H 52	0.98890	0.99765	0.99169	0.3083 0.2965	91.4 91.4	0.22 0.22	0.07 0.07	0.02	0.31 0.31	0.10 0.09	0.01	0.00	0.01 0.01	0.02 0.02	0.01	0.00	0.00	0.33 0.33	
25年日 26年目	H 53	0.98877 0.98865	0.99764 0.99764	0.99162 0.99155	0.2965	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.09	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.10 0.10
27年目	п 53 Н 54	0.98852	0.99763	0.99133	0.2741	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.09	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.33	0.10
28年目	H 55	0.98838	0.99763	0.99141	0.2636	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.08	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.09
29年目	H 56	0.98825	0.99762	0.99133	0.2534	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.08	0.01	0.00	0.01	0.02	0.01	0.00		0.33	0.09
30年目	H 57	0.98811	0.99761	0.99126	0.2437	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.08	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.08
31年目	H 58	0.98796	0.99761	0.99118	0.2343	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.07	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.07
32年目	H 59	0.98782	0.99760	0.99110	0.2253	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.07	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.07
33年目	H 60	0.98767	0.99760	0.99102	0.2166	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.07	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.07
34年目	H 61	0.98751	0.99759	0.99094	0.2083	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.06	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.06
35年目	H 62	0.98735	0.99759	0.99086	0.2003	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.06	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.06
36年目	H 63	0.98719	0.99758	0.99077	0.1926	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.06	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.06
37年目	H 64	0.98703	0.99757	0.99069	0.1852	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.06	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.06
38年目	H 65	0.98685	0.99757	0.99060	0.1780	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.06	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.06
39年目	H 66	0.98668	0.99756	0.99051	0.1712	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.05	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.05
40年目	H 67	0.98650	0.99756	0.99042	0.1646	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.05	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.05
41年目	H 68	0.98632	0.99755	0.99033	0.1583	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.05	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.05
42年目	H 69	0.98613	0.99754	0.99023	0.1522	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.05	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.05
43年目	H 70	0.98593	0.99754	0.99014	0.1463	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.05	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.05
44年目	H 71	0.98573	0.99753	0.99004	0.1407	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.04
45年目	H 72	0.98552	0.99753	0.98994	0.1353	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.04
46年目	H 73	0.98531	0.99752	0.98984	0.1301	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.04
47年目	H 74	0.98509	0.99751	0.98973	0.1251	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.04
48年目	H /5	0.98487	0.99751	0.98963	0.1203	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.33	0.04
49年目	H 76	0.98463	0.99750	0.98952	0.1157	91.4	0.22	0.07	0.02	0.31	0.04	0.01	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00		0.33	0.04
合 計							17	6.2	3.0	26	12	0.95	0.31	0.65	1.9	0.89	0.15	0.12	28	13